

補佐人帯同申請書

国税不服審判所
担当審判官 _____

審査請求人（参加人）
(住所・所在地) 〒 _____

(ふりがな) (_____)
(氏名・名称) _____ (印)

(法人の場合、法人番号)

(法人の場合、代表者の住所) 〒 _____

(法人の場合、代表者の氏名、ふりがな)
(_____) _____

(印)

代理人
(住所・所在地) 〒 _____

(ふりがな) (_____)
(氏名・名称) _____ (印)

平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日に申立てをした口頭意見陳述の際に、下記の理由から、
下記の者を補佐人として帯同したいので申請します。

記

補佐人
(住所・所在地) 〒 _____
(ふりがな) (_____)
(氏名・名称) _____
(電話番号) _____ (_____) _____
(理由) _____

※ 国税通則法第109条に規定する参加人がこの申請を行う場合には、次の欄に審査請求人の氏名等を記載してください。

(住所・所在地) _____
(氏名・名称) _____

15号様式

審査所整理欄
番号確認

※審査所整理欄は記入しないでください

「補佐人帯同申請書(15号)」の書き方

この「補佐人帯同申請書(15号)」は、国税通則法第95条の2の規定に基づく口頭意見陳述の際に、担当審判官に対して、同条第3項の規定により読み替えて準用される同法第84条第3項に規定する補佐人の帯同を申請する場合に使用します。

補佐人とは、審査請求人又は参加人に付き添って口頭意見陳述の期日に出席し、その陳述を補佐する者をいいます。

- 1 代理人が提出する場合には、審査請求人又は参加人の押印は必要ありません。
- 2 「(理由)」欄には、補佐人の帯同を必要とする理由を記載してください。
- 3 複数の補佐人を帯同する場合には別紙を作成の上、添付してください。

補佐人

（住所・所在地）	〒 -
（ふりがな）	（ _____ ）
（氏名・名称）	_____
（電話番号）	_____（ ）
（理由）

